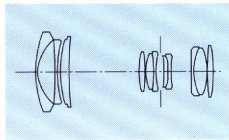


超広角的24ミリを 組み込んだ 標準ズーム

24 〜 70 ミリ



シグマ24-70mmF3.5-5.6 ASPHERICAL



24ミリ側で



かつて、焦点域がありすぎるズームは、レンズのオアシビみたいな撮り方になりかねないなどと言われ、高倍率ズームはおすすめレンズには入れられなかったのだが、現代は新・映像の時代。このレンズはこう使わなければならないなどと理屈をこねている間に、みんなが軽快フットワークで自在にズーミングを楽しんでいる。

で、標準ズームの35〜70ミリはい

70ミリ側で



まや古典的焦点域になっていて、28〜70ミリが標準ズームのスタンダードレンズ。そして24〜70ミリもごくフツウのレンズ感覚になっている。

標準ズームということとは、
全域が自在に使えるカメラ
だ。極端な画面変更
は35〜70ミリ、28ミ
リが常態として受け入
れられる人は24〜70ミリとい

